

ぶなの森

社会福祉法人 常成福祉会



Vol. **97**
2024年1月号

発行：社会福祉法人常成福祉会
丹沢自律生活センター
発行責任者：伊藤崇博
印刷：秦野ワークセンター



今年も良い年で
ありますように

INDEX

- P2 初詣 / 競輪補助事業評価
- P3 伝達研修 (丹沢ビジネスホールム)
- P4 キラッとひかるひとたち (第14回)

謹賀新年

新年のご挨拶を申し上げます。
昨年中は多大なるご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

元旦に発生した能登半島地震により犠牲となられた方々に心よりお悔み申し上げるとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

本年は、法人にとって第5次施設整備を具体的に実行する重要な年となります。地域の方々と知恵を出し合い、できることを積み重ねながら、地域共生社会の実現のために更なる発展に努めます。

今後とも、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

理事長

藤村 和静



初詣

『花鳥神社』や『出雲大社』に初詣に
きました。小春日和で暖かく、ゆっく
新年のご挨拶をすることができました。
みなさんが、今年一年元気で明るい
年でありますように。

丹沢レジデンシャルホーム

花鳥デイサービスセンター

あじさい

素野ワークセンター



競輪補助事業完了1年後の評価

2022年度の競輪補助事業により丹沢レジデンシャルホームの特殊浴槽を令和4年12月10日に更新しました。更新後の評価を下記のとおりお知らせします。特殊浴槽が更新できたことで、機器の故障や事故も無く安心安全に快適な入浴サービスが提供でき、また職員の腰痛予防及び業務の効率化が図られました。



記

- 事業名 ; 2022年度自転車等機械振興事業
利用状況 ; 令和5年1月から令和5年12月までの状況
○稼働日数 ; 143日
○利用延人数 ; 2,243人



学び！をレポート

研修



身体機能が衰えている方や、四肢に麻痺のある方の介護場面では、介助者の身体的負担がとても大きくなります。自分よりも体の大きい方だったり、毎日の介護だったりするとなおさらです。負担の大きい方法で介助を続けていると、自分の腰や肩を痛める原因になるだけでなく、介護を受ける側の負担や不安も大きくなってしまつたため、私たち職員は様々な方法を学んで負担軽減に取り組んでいます。



古武術 in 伝達研修

研修効果 up

常成福祉会では「伝達研修」に力を入れています

外部研修に参加した職員が講師になって、研修で学んできたことを他の職員に教える研修。それが伝達研修です。一度に多くの職員を外部研修に派遣できない昨今、この伝達研修は非常に重要なものとなっております。外部で教わってきたことを、内部で伝達する。その過程で学びはさらに深まるため、相乗的に効果を高められます。まさに一石二鳥の取り組みです。

古武術を教える

職員同士で学び合える場

今回の伝達研修は【古武術から学ぶ身体を傷めない介護技術】です。上の写真は、肩甲骨を広げて、その後には手首を返すことによって、肩甲骨と腕の連動を意識する練習です。対象者を抱える際の負担を軽減させる動き。ポイントは腕と背中をきちんと連動させることです。背中にある肩甲骨と腕の連動を意識し、一体に動かすことができる。背筋が使えるだけでなく、介護される側の動きを感じ、引き出せるようになり、結果として合理的な移乗介助が可能となります。

今回の講師を務めた金子さん



研修に行って、学んだことを理解しているつもりでしたが、実際に人に教えようとすると、説明することが難しく、完全には理解できていないことに気がきました。また、資料を作成したり、人に教える過程で、私も再度、学ぶことができました。私が研修で学んで教えたことを他の職員が少しでも学んで活用してくれたら嬉しいです。



はだのっ子

秦野生まれ秦野育ち、秦野で就職した秦野っ子です。

進路を決める高3の春。大好きだった保育園の先生を思い出し、「私も子どもに関わる仕事に就きたい」と考えて保育学科のある短大を選びました。学校では幼稚園教諭、保育士、小学校教諭(二種)、レクリエーションインストラクターの資格を取りました。

入学当初は保育園の先生が目標でしたが、色々保育の勉強をする中で福祉に興味が高まり、最終的に現在の職場である「たんぼぼ教室」への就職を決めました。たんぼぼ教室のスタッフは年齢層が幅広いのですが、相談しやすい雰囲気があるのでとっても働きやすいです。いつか自分が大好きだった先生のようになりたいです。



私の推し活

高校の頃からロックバンド「sumika」の大ファンで、就職した今も頑張る原動力になっていきます。ライブツアーには全国各地でも1人で駆け付けるので、地方の各会場で知り合ったsumika友達も沢山できました。休日にはそうした友達に会いに行くと、sumikaに関する情報交換をしたりするのがとっても楽しいです。ご当地グルメも楽しみ。仙台では牛タン、名古屋ではきしめん。小籠包やほうとう等々、ツアーの楽しい思い出になっています。

ライブは平日にもあるので、可能な範囲で有給休暇を取らせてもらったりもします。その点、現在の職場は理解があるし、比較的スケジュールを立てやすい仕事なので、推し活環境的に恵まれていると感じています。

大好きなsumikaを応援することが私の原動力。sumikaのグッズを買うために働いていると言っても過言ではありません(笑)

ちなみにもう一つの楽しみは「ジェラート」です。今一番のお気に入りには伊勢原にあるジェラート屋さん。週に1回は通って、季節限定の味を楽しんでいます。



たんぼぼ教室 保育士
関野未羽さん



令和4年入職。たんぼぼ教室(秦野市児童発達支援事業)で3・4・5歳児クラスを担当しています。得意の「紙皿シアター」で子どもたちに笑顔を届けるフレッシュマン。子どもたちからは「みうせんせい」と親しまれ、関野さんの周りには自然と子どもが集まります。入職2年目ながら、職員からも頼りにされる存在になっています。



今一番のお気に入り
「石田牧場のジェラート屋めぐり」



得意の紙皿シアター



常成福祉会の
キラッと光る
ひとたち
(第14回)

常成福祉会の、個性や頑張り
がキラッと光るひとたちを紹介
しています。



社会福祉法人 常成福祉会

〒259-1302 神奈川県秦野市菩提 1711-2
TEL : 0463-75-3300
FAX : 0463-75-3377
HP : <https://jousei.or.jp>
E-mail : tanzawa@jousei.or.jp



ホームページは
こちらから

秦野ワークセンターからのお知らせ

寒さ厳しい季節に、専用機器で6か月間効果が持続する加熱・抗菌・消毒処理で、ふんわりと仕上がった布団で安眠は如何ですか?ご自宅まで布団をお預かりに伺い、その日のうちにお届けします。

☎ 0463-75-3343